

新年のご挨拶



明日香村長
森川 裕一

新年明けましておめでとうございます。平素より村政運営に多大なるご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

昨年、地球温暖化による災害の多発や、国際間の対立が激化する中、米大統領にはトランプ氏が再選することとなりました。一方、我が国においては、少数与党の石破内閣の下で、先行き不透明な国政運営が進められています。

明日香村では、国が進める自治体のDX化の推進や、県が主導してきた広域水道の一体化なども実現する予定で、公共サービスの向上と公共料金の適正化のため、国や県等と緊密に連携しつつ、早急に実現していくことが必要となっています。

また、昨年5月には、図書室が健康福祉センター内へ移転し、いつでも必要な情報を得ることができる「知の拠点」・人や情報の交流を生み出す「交流拠点」として、多世代にわたる村民の皆様にご利用いただいています。加えて、未来の担い手である「あすかっこ子育てプロジェクト」の推進や、後期高齢者となりつつある団塊の世代を意識した「トータルケアステーション」

の検討なども進めているところです。

本年は、明日香村にとって、村の未来像「明日香まるごと博物館」に向けて大きく翔け始める年です。1月には「飛鳥・藤原の宮都」の世界文化遺産登録について、政府として推薦を決定いただけることを期待しており、2026年の世界遺産登録に向けて関連する様々なプロジェクトを加速していきます。

引き続き皆様方とともに、更なる歩みを進めてまいりたいと存じますので、お力添えをお願い申し上げます。

結びに皆様のご多幸とご健康を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



明日香村議会議長
石田 雅則

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。平素は、村議会の活動に際しまして、温かいご支援とご協力を賜り衷心から厚く御礼申し上げます。

さて、昨年10月に石破内閣が発足し、

11月にはアメリカ大統領選挙にて、トランプ前大統領が再選されました。今後の国内運営や国際関係に大きな影響があるものと思われれます。

そのような中、本村におきましては、人口減少や少子高齢化のほか、世界遺産登録への挑戦、防災対策や有害獣対策など、解決すべき課題が多岐にわたっております。さらに世界的な物価上昇により、村民生活や地域経済において様々な影響が出ています。

村議会として、本年も村民の安全と安心を第一に、皆さまの声を反映させた政策提案をはじめ、真摯な議論を重

ねて諸課題の解決に全力を尽くして参ります。

そして明日香村にずっと住み続けたいと思われるような、「より豊かで住みよいまちづくり」を皆様とともにつくりあげていけるよう、議会一丸となって全力で取り組んで参りますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、村民の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。